

第39回

日本食品微生物学会学術総会

9月27日(木) 特別シンポジウム

「健康増進の食品微生物学」

1. 腸内環境に基づく個別化ヘルスケアの必要性
福田 真嗣 (慶應義塾大学・メタジェン)
2. 耳の老化と乳酸菌
大池 秀明 (国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構)
3. 腸管バリア機能に対するヨーグルトの効果
小林 杏輔 (株式会社 明治)
4. プロバイオティクスの臨床応用
高木 陽光 (株式会社 ヤクルト本社)
5. 線虫モデルで見る乳酸菌の長寿効果
小村 智美 (奈良女子大学)

9月27日(木) 教育講演 I

「生鮮青果物における微生物防除： ブランシングについて考える」

今泉 鉄平 (岐阜大学)

9月27日(木)・28日(金) 口頭発表およびポスター発表 9月27日(木) 学術交流会 天王寺都ホテル

9月28日(金) シンポジウム I

「広域散発食中毒の迅速な検出と対応 そして予防のために」

1. 広域散発事例探知に向けた取り組み
泉谷 秀昌 (国立感染症研究所)
2. ウイルスによる分散型広域食中毒事例とその対応および課題
野田 衛 (元国立医薬品食品衛生研究所)

9月28日(金) シンポジウム II

「食品媒介連鎖球菌感染症の疫学・ 食品微生物学・病原機構」

1. 連鎖球菌感染症の疫学
池辺 忠義 (国立感染症研究所)
2. G群溶血性レンサ球菌による食中毒事例について
山口 貴弘 (地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所)
3. 連鎖球菌の病原因子：古典的な因子からゲノム解析から
見えてきたこと
中川 一路 (京都大学)

2018年

9/27(木)
—28(金)

会場

大阪市立大学 杉本キャンパス

主催：日本食品微生物学会
後援：大阪市、大阪市立大学
総会長：西川 禎一 (大阪市立大学)

Japanese Society of Food Microbiology



参加費

正会員事前登録	6,000円
正会員当日登録	8,000円
非会員(当日のみ)	10,000円
学生会員	無料

事前登録締切
8月17日(金)

▶ 第39回日本食品微生物学会学術総会 ホームページ
<http://www.jsfm.jp/conf/2018/index.html>

▶ 第39回日本食品微生物学会学術総会事務局
担当：溝淵 淳子(事務担当)、中台 枝里子、西川 禎一
E-mail: jsfm2018@life.osaka-cu.ac.jp Fax: 06-6605-2910
Tel: 06-6605-2800 (溝淵)、06-6605-2856 (中台)、06-6605-2910 (西川)

